

調布市立図書館

健康・医療情報をさがすには



調布市立中央図書館

はじめに

現代はインターネットの普及により、健康や医療に関する情報を誰でも簡単に発信したり、入手できる時代になっています。その反面、誰が発信しているかわからない情報や医学的に正しいことなのかどうかかわからないような情報も発信されています。

あまりにもたくさんの情報があふれ、どの情報を信じてよいかわからなくなっています。この冊子は、実際の患者、その家族、市民の方々が健康や医療に関する情報を入手しようとしたときに役立つと思われる所蔵資料や情報を紹介しています。

信頼性が高いと思われる情報源のものを紹介しています。

病状も含め、治療については、ひとそれぞれ違います。例えば、同じ病状のひとに同じ薬剤を投与しても個体として違うため、結果は同じではありません。提供されている情報は、標準的な情報であることをご注意ください。

病気に対する知識を得たり、医師や医療従事者に相談する際の参考としてお使いください。紹介しているインターネット情報は、すべて無料公開しているものです。



まず、
健康・医療に関する情報をさがす際の心構えとして
日本インターネット医療評議会の

「インターネット上の医療情報の利用の手引き」

<http://www.jima.or.jp/userguide1.html>

から、ポイントを紹介します。



<どんな情報を利用するか・・・質の高い情報を利用する>

- 1 情報提供の主体が明確なサイトの情報を利用する
- 2 営利性のない情報を利用する
- 3 客観的な裏付けがある科学的な情報を利用する
- 4 公共の医療機関、公的研究機関により提供される医療情報を主に利用する
- 5 常に新しい情報を利用する
- 6 複数の情報源を比較検討する

<どう利用するか・・・情報利用は自己責任で>

- 7 情報の利用は自己責任が原則
- 8 疑問があれば、専門家のアドバイスを求める

<情報利用の結果は・・・自ら検証する気持ちで、よりよい情報共有を>

- 9 情報利用の結果を冷静に評価する
- 10 トラブルに遭った時は、専門家に相談する。



図書館の健康・医療情報サービスについて

- ・図書館員は医療従事者ではありません。病気の診断や治療法の判断、推奨はいたしません。治療方針・方法などに関する判断については、医師にご相談ください。
- ・資料や情報の提供のみを行っています。
- ・医学は日進月歩の世界です。提供する資料の内容や情報は必ずしも最新であるとはかぎりません。
- ・健康や医療に関する知識を深め、医師等の医療従事者とより良き関係を築いたり、相談する際の参考としてご活用ください。



調べるときのポイントは？

「その情報を書いたのは誰ですか？」

「その情報はいつのものでしょうか？更新されていますか？」

「その情報の典拠は載っていますか？」

病気について調べてみよう



本

- 『メルクマニユアル 日本語版 第18版』 日経BP社 2006.12
中央図書館 5階参考図書室 館内閲覧 R490.3
- 『家庭の医学 新赤本 第6版』 保健同人社 2008.10
中央図書館 4階 598.3
- 『家庭医学大全科 BIG DOCTOR 6訂版』 法研 2010.10
中央図書館 4階 598.3
- 『家庭医学大事典 ホームメディカ 新版』 小学館 2008.11
中央図書館 4階 598.3

インターネット

- ・メルクマニユアル医学情報家庭版 (MSD 株式会社)
<http://merckmanuals.jp/home/index.html>
家庭向け医学書『メルクマニユアル医学百科 家庭版』の検索ができます。
医療従事者向け：<http://merckmanual.jp/mmpej/index.html>
- ・Yahoo ヘルスケア 家庭の医学 (Yahoo 株式会社) <http://medical.yahoo.co.jp/katei/>
キーワードや症状、部位からも病気を探せます。
情報の典拠は『家庭医学大全科 BIG DOCTOR 6訂版』です。
- ・QLife 家庭の医学 (株式会社 QLife) [http://www.qlife.jp/dictionary/](http://www qlife.jp/dictionary/)
病名検索や年齢、性別、部位、症状から検索できます。病気の解説、治療法などが調べられます。
執筆者一覧があり、担当した項目と所属、氏名が記載されています。

- ・難病情報センター（公益財団法人 難病医学研究財団/難病情報センター）

<http://www.nanbyou.or.jp/>

特定疾患という国が認定した難病の医療情報を患者向けに判りやすく公開しています。

患者、その家族、難病治療に携わる医療関係者向けに厚生労働省健康局難病対策課と連携して提供しています。各種難病の解説だけでなく、国の難病対策や各種の支援制度や相談窓口の案内もあります。患者会情報も載っています。

病気についてわかりやすい本

『よくわかる最新医学』シリーズ（主婦の友社） 中央図書館 5階 49～

『病気がみえる』シリーズ 全10巻（メディックメディア）中央図書館 5階 492

図解が多く、ビジュアル化されています。

もっと病気について知りたい本

『標準（診療科名）学』（Standard textbookシリーズ）医学書院

医学生向けの教科書です。 中央図書館 5階 49～

『看護のための最新医学講座』全27巻（中山書店） 中央図書館 5階 490.8

臨床医学の情報が図・表が多く、わかりやすい解説されています。看護学生や看護師を対象に、看護の視点が意識されていますが、一般の人にも読めるような解説になっています。

診療ガイドラインを調べてみよう



「診療ガイドライン」とは

科学的根拠に基づき、系統的な手法により作成された推奨を含む標準的な治療方法を示した文書です。ガイドラインに示されるのは一般的な診療方法であるため、必ずしも個々の患者に当てはまるとは限りません。また、すべての病気を網羅したものではありません。

インターネット情報

- ・医療情報サービス Minds(マインズ)（公益財団法人 日本医療機能評価機構）

<http://minds.icqhc.or.jp/>

日本で公開された診療ガイドラインを収集し、評価選定の上、ホームページ上に掲載しています。一般向けの解説等、診療ガイドライン関連情報の公開も行っています。「メインメニュー」から診療ガイドラインの検索ができます。

・東邦大学・医中誌 診療ガイドライン情報データベース

(東邦大学医学メディアセンター／医学中央雑誌刊行会) <http://guideline.jamas.or.jp/>

どのようなガイドラインがあるか検索できデータベースです。一部のガイドラインについては、リンク先からの本文の閲覧が可能です。

本

・『患者さんのための乳がん診療ガイドライン 2014年版』

日本乳癌学会編 金原出版 2014. 7 中央図書館 5階 495.4

など、その他主に患者さん向けに書かれたガイドラインやガイドラインを基にしたものを所蔵しています。

がんについて調べる

インターネット情報

・がん情報サービス 一般の方向けサイト (国立がん研究センター がん情報対策情報センター)

<http://ganjoho.jp/public/index.html>

それぞれのがんの解説, 診断・治療法, 生活や療養, 予防と検診, 相談窓口, 病院の情報など, がんに関するあらゆる情報を網羅的に調べることができます。医療関係者向けサイトも用意されています。

調布市立中央図書館5階の健康・医療情報コーナーでは、国立がん研究センター がん情報対策情報センターの許諾を得て、サイト内の案内をプリントアウトして閲覧に供しています。



・がん情報サイト Cancer Information Japan (公益財団法人 先端医療振興財団)

<http://cancerinfo.tri-kobe.org/pdq/summary/>

米国国立がん研究所 (NCI) が配信している世界最大最新の包括的がん情報データベース PDQ® (Physician Data Query) の日本語版をはじめとする, がんに関する最新情報を配信するサイトです。アメリカ合衆国の医療事情に基づく情報が多く含まれ, 日本国内で認められていない診断・治療方法, 薬剤等も含まれます。NCI と日本で唯一ライセンス契約し, (公財) 先端医療振興財団 臨床研究情報センターが運営しています。

・(公益財団法人) 日本対がん協会 <http://www.jcancer.jp/>

がん・検診について, がん相談サポート (がん相談ホットライン, 医師による面接相談, 医師による電話相談) や国のがん対策事業などの情報などを得ることができます。日本対がん協会は, がんを早期発見, 早期治療し, がんによる死亡の防止を目標にしています。

- ・医療情報サービス Minds (マインズ) (公益財団法人 日本医療機能評価機構)

<https://minds.jcqh.or.jp/n/top.php>

Minds(マインズ)ガイドラインセンターの「がん」の「がん全て」をクリックすると51件のガイドラインの紹介があり、一部のガイドラインが閲覧可能です。すべてのがんが網羅されているわけではありません。「診察ガイドライン」の項参照。

- ・がんチャンネル (NPO 法人 がんチャンネルジャパン)

<http://www.cancerchannel.jp/>

各種がんについてのビデオや動画が用意されています。各種イベント等の情報が公開されています。関連する複数の団体が連携し、メディア発信等を行っています。

- ・東京都がんポータルサイト (東京都福祉保健局)

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/index.html

東京都がん対策推進計画や東京都内の病院を地域や病院の種類から探すことができます。東京都内において、がん患者やその家族など支援の内容が案内されています。

がんの相談窓口について

- ・がんの相談窓口「がん相談支援センター」(国立がん研究センターがん対策情報センター)

<http://ganjoho.jp/public/consultation/cisc/index.html>

「がん相談支援センター」は、全国のがん診療連携拠点病院などに設置されているがんに関する相談窓口です。その病院に通院していなくても、誰でも無料で利用できます。

がんの診断から治療、その後の療養生活、さらには社会復帰と、生活全般にわたって相談ができます。

- ・がん相談支援センターの概要 (東京都福祉保健局)

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/soudan/center.html

東京都では、がん患者及びその家族や地域の医療機関等からの相談に対応する窓口として、国が指定するがん診療連携拠点病院と、東京都が指定する東京都がん診療連携拠点病院に、「がん相談支援センター」が設置されています。東京都内のがん相談支援センター一覧が掲載されています。

サイト内の「がん相談支援センターに御相談ください」をクリックすると、上記の国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報サービスにリンクされています。



- 厚生労働省

「がん等の長期の療養を受けながら就業を希望する方へ」

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/000096954.pdf>

長期療養しながら、働きたいという方へ、ハローワークによる就職支援の案内です。

「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン ～がんなどの疾病を抱える方々の治療と職業生活の両立を支援する企業に向けて～」(平成28年2月)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000113365.html>

がん、脳卒中などの疾病を抱える人々に対して、適切な就業上の措置や治療に対する配慮を行い、治療と職業生活が両立できるようにするため、事業場における取組などをまとめたものです。このガイドラインのポイントは、治療と職業生活の両立支援を行うための環境整備、治療と職業生活の両立支援の進め方、「がん」について留意すべき事項をとりまとめています。

医療機関を探す

最新の情報は該当の病院に
直接問い合わせをして確認が必要です。



インターネット情報

- 東京都医療機関案内サービス “ひまわり”

<http://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq/qq13tomnlt.asp>

東京都が提供する医療情報の検索サイトです。病院・診療所・歯科診療所・助産所などの医療機関情報を地域や科目といった色々な条件から探すことができます。

名称、所在地、診療科目や診療日・診療時間などの基本的な情報や対応できる治療内容、院内体制・院内サービス、交通アクセス等が掲載されています。

- 国立病院機構 病院一覧 (独立行政法人 国立病院機構)

http://www.hosp.go.jp/about/cnt1-0_000103.html

全国の国立病院が検索できます。

- 病院機能評価結果の情報提供 (公益財団法人 日本医療機能評価機構)

<http://www.report.jcqh.or.jp/index.php>

中立的・科学的・専門的な第三者機関として、病院の運営管理と提供される医療について評価しています。一定の水準を満たしていると認められた病院である「認定病院」を検索できます。

- ・WAM NET (ワムネット) (独立行政法人 福祉医療機構)

<http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/>

独立行政法人福祉医療機構が運営する、福祉・保健・医療の総合情報サイトです。サービス提供機関の情報として、各自治体の医療機能情報や各都道府県の救急・夜間診療情報サイトへリンクしています。

本

- ・『新「名医」の最新治療』【年刊】(朝日新聞出版) 中央図書館 5階 492
雑誌『週刊朝日』で連載されている「新・名医の最新治療」の1年分の記事をまとめた本です。
- ・『手術数でわかるいい病院』【年刊】(週刊朝日mook)(朝日新聞出版)
中央図書館 5階 498.1
手術数を病院選びの目安として採用しています。最新の医療情報も紹介しています。
- ・『関東病院情報 ー東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・栃木・茨城ー』【年刊】(医事日報)
中央図書館 5階 498.1
関東地区約2050の全病院の病院所在地, TEL・FAX番号, 病床数, 診療科目, 医療サービス・設備等を掲載しています。巻末に介護老人保健施設一覧があります。
- ・『病院の実力 総合編』【年刊】(Yomiuri special)(読売新聞東京本社)
中央図書館 5階 498.1
手術数・治療数の病院の実績一覧や最新の医療情報も紹介しています。

医師を調べる

インターネット情報

- ・医師等資格確認検索 (厚生労働省)

<https://licenseif.mhlw.go.jp/search/jsp/top.jsp>

医師, 歯科医師の資格を確認することができます。2年に1度実施される医師調査, 歯科医師調査において調査票の提出があった医師等が検索対象になっています。氏名, 性別を入力する必要があり, 姓と名の間一字あけないとヒットしません。

- ・ReaD & Researchmap <http://researchmap.jp/>

(国立研究開発法人 科学技術振興機構)

「研究者検索」では, 医学分野だけでなく, 研究者が研究キーワードや研究分野, エリアや所属機関などから検索できます。

調布市立中央図書館 5階 健康・医療情報コーナーのご案内

「必要としている人たちに必要な情報を届けたい。」そういった思いから、生活を支援する取り組みのひとつとして、このコーナーはスタートしました。

こちらでは、病院内でよく見かける、健康や様々な病気の治療や予防に関連するパンフレットを配布しています。また、市内の各種検診や夜間・休日診療の案内などが載った「調布市健康ガイド」など、市からの情報も配布しています。

国立がん研究センターがん対策情報センター作成の「各種がんシリーズ」、「がんと療養シリーズ」、「社会とがんシリーズ」、「がんを知るシリーズ」などのがんの冊子や「知れば安心 がん情報」などの「がんの啓発チラシ・カード」を配布、閲覧できるようになっています。

また、がんについて信頼できる、最新の正しい情報をわかりやすく紹介している、国立がん研究センターの「がん情報サービス」のホームページを印刷して、閲覧できるようになっています。各種項目はがんに関する情報が満載です。お調べをいたしますので、お気軽に5階のレファレンスカウンターに声をおかけください。

国立がん研究センターがん対策情報センター編著の書籍、『がんになったら手にとるガイドー患者必携ー普及新版』や『もしも、がんが再発したらー本人と家族に伝えたいこと 患者必携ー』も図書館内で閲覧できるようになっています。

雑誌『家庭画報』（2015年1月号から連載）に掲載の「がん医療を支える人々 あなたを支えるのは『主治医』だけではない！」を印刷し、閲覧できるようになっています。がん治療で、患者やその家族を支える医療従事者のスペシャリストの仕事内容や取組が紹介されています。

朝日新聞連載のシリーズ「患者を生きる」の記事を切り抜き、閲覧できるようになっています。

その他、中央図書館の5階には医学、病気と治療、健康法、病院ガイド、くすりなどに関する図書があり、参考資料室内には医学に関する事典があります。

4階には家庭医学に関する図書や、健康や病気に関する雑誌があります。

図書館はあなたの味方です。

調べものや知りたいことなど、5階のレファレンスカウンターへどうぞ！
資料による回答や必要な情報を調べるお手伝いをします！

